

科目名	地域設計Ⅱ	英語科目名	Regional Design II	
開講年度・学期	平成25年度後期	対象学科・専攻・学年	複合工学専攻(建築学コース)1年	
授業形態	実験実習	必修 or 選択	選択	
単位数	2	単位種類	学修(30+15)h	
担当教員	豊川斎赫	居室(もしくは所属)	建築学科棟二階	
電話	0285-20-2834	E-mail	toyokawa-s@oyama-ct.ac.jp	
授業の達成目標	授業達成目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件	
	1 地域地区の分析方法を理解する。	4	A-3	e
	2 地域地区の分析を通じて、必要機能とデザインの整合性を含め、地区レベルの観点から設計出来る。	4	A-3	e
3 以上を通じ、創造性や問題解決能力を身につける。	2	B-3	d	
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
達成目標1、2については、口頭発表および提出レポートの内容を設定水準で評価する。				
達成目標3については、提出図面、模型の水準で評価する。				
評価方法				
口頭発表および提出レポートの完成度、論理性、表現力で評価する。				
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間	
(1)指定するエリア(栃木市伝建地区、真壁伝建地区)の地域構造的、都市計画的な特徴と問題点を発見・分析する。 (2)そのエリアを持続・発展させる地域構造の提案を行う。	指定した地域(栃木市伝建地区、真壁伝建地区)の現地調査、デザインサーベイ レポート(コンセプト、平面、立面、断面、模型などを含む)を自習時間内に作製し、毎週提出する。			
1 課題1「栃木市伝建地区」の解説	全体コンセプト	2		
2 課題1「栃木市伝建地区」のエスキス1	エスキス図・エスキス模型	2		
3 課題1「栃木市伝建地区」のエスキス2	エスキス図・エスキス模型	2		
4 課題1「栃木市伝建地区」のエスキス3	エスキス図・エスキス模型	2		
5 課題1「栃木市伝建地区」のエスキス4	エスキス図・エスキス模型	2		
6 課題1「栃木市伝建地区」の製図1	平面、断面、立面図の作図	2		
7 課題1「栃木市伝建地区」の製図2	平面、断面、立面図の作図	2		
8 課題1「栃木市伝建地区」の講評会	作図(最終図面)	9		
9 課題2「真壁伝建地区」の解説	全体コンセプト	2		
10 課題2「真壁伝建地区」のエスキス1	エスキス図・エスキス模型	2		
11 課題2「真壁伝建地区」のエスキス2	エスキス図・エスキス模型	2		
12 課題2「真壁伝建地区」の製図1	エスキス図・エスキス模型	2		
13 課題2「真壁伝建地区」の製図2	平面、断面、立面図の作図	2		
14 課題2「真壁伝建地区」の模型製作	平面、断面、立面図の作図	2		
15 課題2「真壁伝建地区」の提出	作図(最終図面)	2		
	自学自習時間合計	30		
キーワード	都市計画、地域計画、建築計画			
教科書				
参考書				
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目				
現学年の関連科目	文化財保存論、まちづくり論			
次年度以降の関連科目	居住地計画論			
連絡事項				
1 実際の伝建地区を訪れ多くの情報を得ること。インプット無くしてアウトプットは得られない。手間を惜しまないこと。作品のクオリティは掛けた手間に比例します。				
シラバス作成年月日	平成24年2月7日			